



学生定期健康診断について

令和5年度学生定期健康診断が終了しました!!

学生定期健康診断は、1年に1度、自分の身体と向き合うきっかけになる大切な行事です。

まだ受けていない方は外部の医療機関で健康診断を受けて（費用は自己負担）、結果を健康サポートセンターへ提出してください。

- *学内での健康診断を受けなければ、就活や実習に必要な健康診断証明書が学内で発行できません。
- *外部の医療機関で発行される場合は検査料・証明書発行の費用は自己負担になります。

例年、健康診断の日程は、3月末から4月上旬に info@MUSES とメールでお知らせします。来年度の学生健康診断も早めに日程の確認をして、必ず受診するようにしてください。

健康診断



基本的な感染対策を続けましょう

5月8日から新型コロナウイルス感染症の感染症法に基づく分類が新型インフルエンザ等感染症から5類感染症に引き下げられ、様々な制限が緩和されてコロナ禍以前の生活を取り戻しつつあります。

5類移行後も全国の感染状況は増加傾向が続いています。今後、夏の間に一定の感染拡大が生じる可能性があると考えられます。

これから夏休みが始まります。帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、感染予防を心がけ、体調を整えておくようにしましょう。

感染対策は

個人の判断を尊重



6月1日～6月7日はHIV検査普及週間でした。
毎年、厚生労働省は普及啓発イベントを実施しています。
この機会にエイズについて考えてみませんか?

レッドリボンは、「エイズに偏見を持っていない」
「エイズとともに生きる人々を差別しない」
というメッセージを込めた、理解と支援を表すシンボルです。



AIDSってどんな病気?

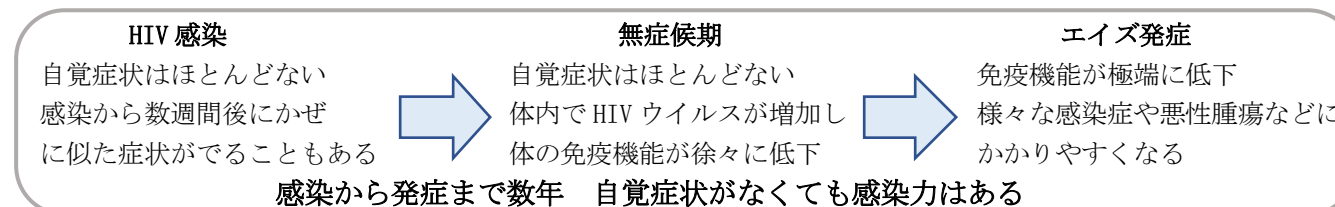
エイズ（AIDS）はHIVというウイルスに感染し、発症する病気の総称です。

HIV＝エイズ発症ではありません

HIV＝ヒト免疫不全ウイルス

AIDS(エイズ)＝後天性免疫不全症候群

- *感染すると免疫力が徐々に低下し、健康な人なら防ぐことができる感染症や悪性腫瘍などにかかりやすくなります。
- *発症までの数年、自覚症状がほとんどないため、感染に気づかず他の人にうつしてしまうことが少なくありません。
- *HIVを体内から完全に排除できる治療法はありませんが、抗HIV薬によってウイルスの増殖を抑え、エイズの発症を防ぎ、長期間にわたり健常時と変わらない日常生活を送ることができます。



HIVに感染する原因は?

主な感染ルートは3つ。そのうち日本では約80%が性行為で感染しています。

①性行為感染

HIV感染者と無防備なセックス
をすることで感染

②血液感染

麻薬の回し打ちなど注射針の共用
HIV感染者の血液が体内に入り感染

③母子感染

HIV感染者の母親から妊娠、出産、
授乳時に赤ちゃんに感染

性行為による感染を予防するには?

感染を防ぐためには、セーフーセックス（より安全なセックス）を心掛けましょう。
(性行為のはじめからおわりまで、コンドームを相手の性器と接触する前に装着する)
ピルは避妊薬なので感染の予防はできません。

★HIVはとても感染力の弱いウイルスです。
感染者と性的接触さえなければ日常生活でうつることはありません。

どこで検査できるの?

HIV 検査

全国の保健所なら無料・匿名でHIVの検査（血液検査）を受けられます。

感染の可能性のある日から3カ月後以降に検査をうけるのが確実です。
(感染後HIV抗体が血液中にできるまで6～12週間かかる)

HIV検査目的の献血は厳禁です! 献血をしてもHIV検査の結果は知らされません。

もしもHIV抗体ができる前に献血すると感染した血液が輸血されてしまう恐れがあります。

少しでも不安があれば、自分と大切なパートナーのためにも迷わず検査を受けましょう!